

普及広報事業の動き

1. 第20回マイクロマシン/MEMS展出展報告

マイクロマシンセンターでは、総合イベント・マイクロナノ2009の第20回マイクロマシン/MEMS展にブース出展し、連日多数の皆様方のご訪問をいただきました。以下、その出展内容についてご報告します。

(1) 20周年特別企画ブース

マイクロマシン/MEMS展の20周年を記念して、本展示会が第1回「産業用マイクロマシン展」から世界有数の総合イベント「マイクロナノ2009」にまで成長してきた歴史を振り返る年表「20年の歩み」を作成し、大型パネルでご案内いたしました。また、今回初めて「MMCコンシェルジュ」を試験的に実施しました。これは、展示会場内で目的の製品・技術をご案内するサービスで、実際に皆様方にご活用いただくことができました。



20周年特別企画ブース

(2) MemsONEブース

本ブースでは、昨年の展示会よりも規模を倍増して、ビデオ放映、パネル展示、パソコンデモ、パンフレット配布、MemsONEの無償貸出し等のサービスを行うとともに、商談コーナーを設置して大々的にPRを展開しました。おかげさまで来場の方々の関心は高く、現在、無償貸出したMemsONEのライセンス発行手続きが進んでおります。貸出しはもちろん機能制限無しのフルセットでのご提供です。お貸したソフトをまだ評価いただけていない方は、ぜひインストールしてライセンスをご請求ください。



MemsONEブース

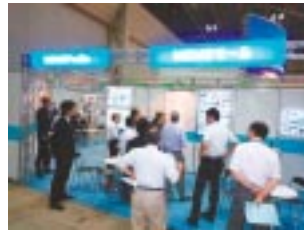
(3) MEMSモールブース

本ブースでは、MEMSに関する製品や技術をWeb上で紹介する「MEMSモール」の詳細内容や参加企

業、参加方法についてパネルでご説明するとともに、パソコンを設置して「MEMSモール」を体験していただきました。ブース訪問者のうち、特にビジネスチャンスを求めて来られた方々に、「MEMSマーケットの全体像を把握できた。」と好評で、MEMSモールへの出店を希望される方もおられました。

(4) MEMSファンドリーブース

マイクロマシンセンターのファンドリーサービス産業委員会メンバーから構成される「MEMSファンドリーネットワーク」とWeb上ファンドリー利用受付サイトの「MEMStation」について、パネル展示とパソコン体験コーナーを設けてご紹介しました。多くの来訪者から更なる内容の充実・拡張を期待するご意見をいただきました。



MEMSモールブース



MEMSファンドリーブース

2. MEMSモール参加費規定改訂

マイクロマシンセンターでは、MEMSに関連する製品や技術をWeb上で紹介するMEMSモールをホームページ上に開設しております。本モールは、ここにアクセスすればMEMS産業全体の情報を入手できるMEMSビジネスポータルサイト化を目指すものです。

今回、一般の企業でマイクロマシン/MEMS展に出展されない方々にもさらに参加いただきやすくするため、2009年度中は参加費を割り引きし一律参加費（5万円）で募集することにいたしました。

	マイクロマシン/ MEMS展出展 (当年度)	
	出展	出展せず
一般企業	5万円	5万円 (改訂*)
MEMS協議会正メンバー	無料	無料
同アソシエート(企業)	無料	無料
同上(中小ベンチャー)	無料	5万円

MEMSモール参加料金(税抜き)

なお、年度途中参加の場合の参加費は掲載開始から年度末までの掲載月数で按分致します。

*マイクロマシン/MEMS展に出展されない一般企業の2010年度以降の参加費は、従来どおり10万円/1年間とします。